



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 国際ロータリー会長 K.R.ラビンドラン

名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
 ■会長 / 鈴木 清詞 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 江松 央統
 ■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

4RC 合同ガバナー公式訪問

於：名鉄グランドホテル 11F 「柏の間」
 ホスト：名古屋東南 RC

第 1151 回

2015年9月30日(水) 晴 第11回

～ 基本的教育と識字率向上月間 ～

斉唱 奉仕の理想
 出席 会員 55名 (出席率算入人数 42名)
 出席 33名 出席率 78.57%
 前々回補填率 91.11% (9月8日分)
 ゲスト 国際ロータリー第2760地区
 ガバナー 加藤 陽一さん
 国際ロータリー第2760地区
 幹事 大竹 一義さん

南 RC 会長 池 潤さん
 瑞穂 RC 会長 伊藤 豪さん
 東南 RC 会長 水野 恒平さん
 名南 RC 会長 鈴木 清詞さん



会長あいさつ

名古屋東南 RC 会長 水野 恒平さん

皆さま、こんにちは。東南 RC の水野でございます。本日は加藤ガバナー、大竹地区幹事、4RC合同例会においでくださいまして本当にありがとうございます。それから南 RC さん、瑞穂 RC さん、名南 RC さん、そして東南 RC の皆さま、この例会に出席していただきまして、重ねて御礼を申し上げます。



先程、ガバナー、地区幹事を交えて会長幹事懇談会を行いました。ガバナーのお人柄が素晴らしいと大変感銘を受けました。本年度、第2760地区のガバナー方針の三大事業がガバナー月信の中に書いてありました。10月24日(土)と25日(日)に栄で開催されるワールドフードふれ愛フェスタ、また10月31日(土)・11月1日(日)の地区大会、それから来年になりますが5月28日(土)から6月1日(水)にかけて韓国のソウルでRIの国際大会が開催されるわけですが、我々も出席させていただきたいと思っております。

また私事で恐縮ですが、インターネットのガバナー月信を楽しみにしております。私は春日井の高蔵寺出身であり、7月号は定光寺公園、8月号は岩宿公園、9月号はせともの祭と子供の頃によく行った場所が掲載されています。本当に懐かしく思い出の深い所です。10月号も今から楽しみにしております。

この後、ガバナーの加藤陽一さんの卓話がございますので、またお話を参考にさせていただきます。ロータリー活動に取り入れていきたいと思えます。皆さま、ご静聴を宜しくお願い致します。

幹事報告

幹事 坂本 晃さん

- 10月6日(火)の例会終了後に、19時30分からマリオットアソシアホテルのパインの間で理事会が行われますので宜しくお願い致します。
- 10月1日(木)よりロータリーレートが変更されて、1ドル124円から120円になりますので、宜しくお願い致します。

ニコボックス

- ◆ 加藤ガバナーようこそおいで下さいました。卓話よろしく申し上げます。

鈴木 一博さん 朝比美和子さん 中村 勝さん
 高橋 司さん 小嵐 招啓さん 江松 央統さん
 木村 猛さん 川瀬 悟さん 三浦 和人さん
 新原 尚さん 有川 英敏さん 細井 俊男さん
 伊藤 圭一さん 坂本 晃さん 宮崎 良一さん
 鈴木 清詞さん 森田敏二三さん 加藤 宜之さん

- ◆ 9/27、町内会の運動会無事終わりました。体育委員の役目終えてほっとしました。出田真太郎さん

本日合計 19,000円 累計 241,000円

■国際ロータリー第2760地区

ガバナー 加藤 陽一さん

皆さま、こんにちは。2015年-16年度ガバナーの加藤陽一です。本日は4クラブ合同という事で、大変人数の多い例会となりました。本日で19回目の公式訪問なのですが、疲れを感じております。ですが近藤パストガバナーはこれを84回やられたという事で、私より若い方とはいえ大変努力されたのだと、今更ながら頭の下がる思いです。



今年の1月に1週間ほどサンディエゴに行きまして、国際ロータリー会長K.R.ラビンドランさんが2015年-16年度のRIのテーマは「Be a gift to the world」と発表されました。日本語訳は「世界へのプレゼントになろう」です。英語と日本語の訳が全く合っていないのではないかという話もありました。ご存知のようにガバナーエレクトである日本の34人の仲間がRIの方も含めてどうやって皆さまに伝えようかと話し合い、結果として世界の人々にプレゼントというよりも奉仕（Serve）をしようという解釈で皆さまにお話をすれば、なんとなく納得できるのではないかという結論に至りました。

現在、私以外の42名のガバナーがあちこちで恐らく同じ事を言っていると思います。ラビンドランさんはスリランカの方で、ヒンズー教徒の方だそうですね。多少は我々日本人とは発想が違うのかなと思っておりますが、RIのテーマバッジをよく見ていただくと、しっかりとスリランカの島だけ写っていて日本は写っておりません。これはRI会長がスリランカの方なので仕方がないのかなと思っております。日本に帰国してからそのRIテーマを受け、地区方針というものを下さなくてはならないのですが、私自身が「ロータリーの原点に学ぶ～友情と寛容の輪を拓けよう～」としました。

RIの指導もあります。私が入会した20年位前から比べますと、最近のロータリーそのものが、職業分類が1人1つだったのが5人まで、メーキャップも前後1週間から2週間になったなど段々とハードルが下がってきております。残念ながらハードルが下がったおかげで、入会しやすくなったかもしれませんが退会もしやすくなっておりまして、退会防止という面ではこれでいいのかと常々疑問に思っております。

会長幹事会でもお話しましたが、最近若いロータリアンの方の指導に苦慮しているとの事です。地区行動指針の第一番目に「高潔なロータリアンを目指し、常にバッジを着用する」と書きました。ロータリーのバッジをつけるという事は、それなりにロータリアンとしてのプライドを持っていただいているから、このバッジをつけて堂々としていられるわけです。私はどんな時でもバッジをつけておりますし、これをつける事によってやはり私はロータリアンであると常にプライドを持って行動しているわけです。そんなわけで若いロータリアンの皆さまには常にバッジをつけていただきたいと思っております。

もう一つ私が言いたいのは、例会には必ず出席してくださいという事です。夜間例会も含めロータリー活動、そして二次会三次会などの場でロータ

リーの話や情報交換をして楽しく過ごすのも素晴らしい事であると思っております。我が第2760地区の出席率は約94%と日本一でございます。もちろん人数も7月時点で東京に5人抜かれましたが、挽回致しまして4,811人と日本一です。

そして、私が一番言いたい事はクラブについてなのですが、地区という上から目線で色々と言われると聞きます。私自身あるいはパストガバナーの皆さまのご指導もそうですが、上から目線ではなく、この地区があるのは83クラブがあって地区があるという事です。各クラブがクラブ会長の意志で自主的に運営していただければ一番良い事です。クラブを運営していく中で、何か問題や分からない事があれば、私共地区としてはお手伝いをさせていただこうと常々思っておりますので、会長あるいは理事会が最高決定機関です。是非とも各クラブの会長は、「自主的クラブの運営」という事を認識していただき、プライドを持って運営していただきたいと思っております。

「会員増強・退会防止」というのは、RIがこの5～6年の間ずっと言っております。当たり前の事です。会員数が増えないとクラブの運営も大変なのです。会員増強は宜しくお願い致します。

それから最後に、「地区の改善・改革」を挙げております。これは田中パストガバナーから始まりまして、近藤パストガバナーそして私と、ずっとやってまいりました。ところが、ガバナーというのはたった1年なのです。地区の委員長は5～10年やっている方がいらっしゃるの、ガバナーが何か言っても影響力が低いです。それで苦勞していますので、実は田中さん以降エレクトの服部さんまでで「4G会」というのを作りまして、服部さんが地区の構想を一生懸命練っていらっしゃいますが、我々がそれをお手伝いしようという事です。次年度は色々な面でガラッと変わると思っていますので、乞うご期待です。

5年も地区でやっていただいていると、クラブに帰って来ても自分の居場所がなくなってしまう。そういう方を沢山存じ上げておりまして、そんな事ではいけないので地区の委員は長くて5年位でやめていただくかと。そして地区の委員もどんどん若返っていただかないといけません。逆に各クラブも地区に何人かご出向いただくと、地区との連携が取れ、地区の事も分かるので大変結構な事であると思っております。次年度に地区委員を出される時には、その辺りをお含みいただきたいと思っております。

先程、地区の上から目線で言わないと言いましたので、お願いだけします。10月24日（土）と25日（日）の2日間で行われますワールドフードふれ愛フェスタには是非ともご協力をいただきたいと思っております。昨年は3日間行って、素晴らしい成果を上げた事を皆さまにご存知だと思いますが、今年は分区分のブースを作るという事で少し趣向が変わってきましたので、チケットは沢山買っていただきましたが、当日現場に行っていたら更にチケットを買っていただくとありがたいと思っております。ご存知のように、このお金でポリオに寄付をしたり、地区の国際委員会がこのお金を足してカンボジアなどへ水の事業やトイレを作ったり、あるいは子供達に学用品を配ったりなど活用させていただいておりますので、宜しくお願い致します。

それから当たり前の事ですが、10月31日（土）

・11月1日（日）の地区大会にも是非ご参加いただきたいと思います。RI会長代理がやっと決まりました、韓国の方に来ていただきます。以前、韓国のガバナーをしておられた80歳位の方です。先程、会長幹事会でもお話がありご協力をいただけるという事で、ソウルの国際大会でガバナーナイトをやらせていただきます。韓国はすぐ近くですので、是非とも来ていただきたいです。今年の6月は近藤パストガバナーとブラジルのサンパウロでのRI国際大会に行っていました。ガバナーになる直前で時間がないので、3泊7日で行って来ました。こんなに遠い所へは行くものではないとつくづく思いましたが、今回はそんなに遠い所ではありませんし、再来年以降はアトランタ・トロント・ホノルルという順番です。とりあえず一番近いのがソウルですので、是非ご参加いただきたいと思います。

それからもう一つ、「希望の風奨学金」という震災の時に片親あるいは両親を亡くした子供を大学あるいは短大・専門学校へ行っていただくという向こう20年のプロジェクトです。しかし残念ながらまだ10地区しか協賛しておりませんので、数年後には消去してしまうかもしれません。詳しくはガバナー月信の9月号に載っておりますので、是非ご覧ください、「希望の風奨学金」がどんなものなのかご理解をいただきたいと思っております。是非とも「希望の風奨学金」を宜しくお願い致します。

最後ですが、RI会長賞に是非挑戦していただきたいという事をお願いします。本日はありがとうございました。

第 1153 回例会 (10月13日) のご案内

米山記念奨学委員会卓話